

平成 23 年 2 月 15 日 00001 号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

北見市武道振興協会事務局発行

Tel/Fax: 0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

北見武道通信

ニュースレター

・平成 22 年 4 月 28 日に北見市武道振興協会を設立以来、NPO 法人格申請の準備を進めるなど、活動を行ってきました。NPO 法人は情報公開が原則です。活動を多くの方々にご存知いただく為に【北見武道通信】を開設しました。身近に起きた武道関係情報を配信(不定期)いたします。

・2 月 7 日(月曜日)午前 9 時 15 分～午前 9 時 50 分) 武道団体の現状調査。

整備計画課(担当課長)と佐藤理事長(北見市武道振興協会)が武道振興協会の事務所で山本事務局長をまじえて情報交換を行ないました。

武道人口や活動状況書類を調査書として北見市教育委員会に提供(1/26)しました。

武道活動人数などの確認作業を行ないました。

ビッグニュース

～ 武道館場所 東陵運動公園内に ～

北見市教育委員会が「武道館建設場所を東陵運動公園に」と提案!

2 月 14 日北見市教育委員会(社会教育施設整備推進室)が総務教育常任委員会に武道館の建設場所を道立体育センターに隣接(自由広場)と提案!

総務教育常任委員会に諮られました。委員側も「より慎重に具体的な提案を」と、検討のやり直しを命じました。決定はいまだ不明ですが、関係者の協力と努力により一歩一歩の漸進です!

関係者団体は、「やっと決まったか!?!・・えっ」と「安堵?・・えっ!」といったところ。せっかく武道館を建てるのなら、皆から喜ばれる施設である為に、いろんな意見や知恵を出し合い、憂いのない館(モノ)にして欲しいものです。

今回の委員会からのご意見は、グッドアドバイスでした。

— 武道優良団体として表彰されました —

北見市弓道会が武道優良団体 全国表彰された!

祝賀会をひらきます

日 時:平成 23 年 2 月 27 日(日)午後 6 時より

場 所:ビッツアークホテル(北見市北 2 条東 4 丁目)

・2 月 14 日(月)に北見市武道振興協会の第 1 回理事会を開催しました。
内容と結果は次週の北見武道通信で詳しくお知らせします。

平成 23 年 2 月 22 日 00002 号

編集者:佐藤寿春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

北見市武道振興協会事務局発行

Tel/Fax: 0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

北見武道通信

ニュースレター

先週 2 月 14 日(月)に行われた北見市武道振興協会の第 1 回理事会の内容をお知らせします。

2 月 10 日(木)理事会資料の点検を前もって久積克朗監事をお願いをし、当日に備えました。

2 月 14 日(月) 出席者 13 名 (内 委任状 3 名オブザーバー 3 名)

《出席者》 理事長 佐藤寿春 理事 宮末政則 理事 西尾敏一 理事 橋本誠司
監事 中川 勝・久積克朗 事務局長 山本修平

◆武藤弘司(北見武道協議会会長)坂井清治(同 副会長)中崎孝俊(同 顧問)

《欠席者》 鎌口幹雄(副理事長)・今野正毅・伊藤隆史(各理事)

◆オブザーバー同席で、2 時間に亘る、第 1 回理事会となりました。

・報告事項【第 1～3 号】審議議案【第 1～7 号】が行われ、活発な議論と建設的な意見が交わされました。主に①通常総会に向けた準備関係の件②NPO 法人申請書類整備関係の件③事業・活動内容関係の件でした。NPO 法人は情報公開の原則で、広報活動に力を入れ、目的と活動状況の情報を配信し、多くの人に協力を求める方針で意見が一致しました。

第 16 回北見市総合武道祭開催(相互交流事業)では、北見市立体育センターと経済センターに会場を移し、【10 月 15 日(土曜日)2 時 20 分】開会式予定となっています。

※詳しくは実行委員会終了後お知らせします。

～ 新年交礼会 ～

本日！ 2 月 22 日は 武道の新年交礼会です

会場は玉寿し本店！ 午後 6 時.評議員会が終了後に行なわれます (18:30 予定)

ご来賓には、武部勤(代理)様(北見市武道協議会顧問)船橋利実様(同顧問)稲田正範様(北見市武道館建設期成会会長)佐藤宣秀様(北見市教育長)仁部敏雄様(北見市議会議長)中崎孝俊様(北見市武道振興協議会顧問)鳥越良孝様(同顧問)佐々木 護様(同顧問)青山 裕様(同顧問)藤井紀一様(財団法人北見市体育協会会長) 以上 10 名その他 18 名の会員参加での予定です。

※ 詳しくは、次週 3 月 1 日(火)の武道通信でお伝えします。

シリーズ温故知新 ※全 6 巻-1

何事も最初が肝心とか。▼人気取りの「マニフェスト」解決つかぬ「憲法改正論議」矛盾が目立つ日本列島で、国民の困惑と不安の色は隠せない。▼「事をなすに始めを謀る」<物事をなす場合にはその始めを慎重にする。そして、食い違いの起こる端緒(イトグチ)を絶つのである>『易経』▼武道八団体が、いま取り組む NPO 法人に向けた申請書類の整備は、崇高な理念の下、明確な目的と具体的な活動趣旨を示さなくてはならない。先ずは総出で、定款の整備から「事をなすに始めを謀る」議論としたい。

北見武道通信



ニュースレター ・ 2 月 22 日 (火) 【北見市武道振興協議会評議員会】がありました。武藤弘司会長の挨拶に稲田正範期成会会長の祝辞があり、議長に高山節子(弓道)氏が選任されました。報告事項では、NPO 法人の申請に向けた報告が事務局長よりされた後、平成 22 年度事業収支報告及び平成 23 年度事業計画並びに収支予算案が審議され、全ての審議事項は異議なく承認されました。協議事項では、事務局長より市の第 3 次実施計画による武道館建設に伴う今後の動向と NPO 法人の申請に関する補足説明がなされ、理解と協力を求める提案がなされました。役員・評議員の全員が武道館運営に積極的に参入することで意見が一致しました。 ・ 2 月 27 日(日)北見市弓道会の武道優良団体表彰祝賀会の様子は次週お知らせします。

－ 新年交礼会が開催されました －

2 月 22 日 【新年交礼会】を玉寿司本店 2 階に会場を移し、和やかに開催されました。

出席者数は 28 名

武部勤(代理)様 船橋利実様 佐藤宣秀様 (北見市教育長) 仁部敏雄様 (北見市議会議長) 中崎孝俊様 (北見市武道振興協議会顧問) 鳥越良孝様 (同顧問) 藤井紀一様 (財団法人北見市体育協会会長) 佐々木 護様 青山 裕様 稲田正範様 を来賓に向かえ、武道談義に華を咲かせました。



美酒佳肴を前に終始和やかな雰囲気にもまれ、弓道会の優良団体表彰や、階梯(かいてい)を登り始めた武道館建設などの良い話題や武道の安全性などの諸問題と話題は尽きず、各武道の垣根を越えて意見を交わし、大同団結を誓いました。(山本修平)

シリーズ温故知新※全6巻-2

「深い思い」や「思慮分別」を思ひ隈(おもい-ぐま)という。耳なれない言葉だが、源氏物語あたりから伝わる▼相手を思うと言えば、やはり「礼」を思い浮かべる。「礼に始まり礼に終わる」とは、武道に限らず日本人の理念であり、なじみのある言葉だ▼相手を思いやる心は、自分を守ることにもつながる▼『孟子』に「高きを為すには必ず丘陵(きゅうりょう)に因り、下きを為(な)すには必ず川沢(せんたく)に因る。＜高いものを作るには、小高い丘を利用するのがよく、低いものを作るには、川や沢を利用するのがよい。それと同じで、政治を行うには先王(せんおう)の道によるのがよい＞」とある。先達への礼の心が窺える▼古よりが継承してきた武道は、今を生きる「思いやりの心を持つ」人々に託されている▼伝統文化の継承と其の真価を世に正しく伝えるには、孔子の意を祖述した「孟子」の如く、勝手な解釈と思い込みはやめにして、先王の想いを深く知る「思い隈あり」から始めたい。